

基本情報	
時期コード / Course Code	020286
開講区分(開講学期) / Semester	秋～冬学期
曜日・時間帯 / Day and Period	9-6
開講科目名 / Course Name (Japanese)	特別講義 (リーダーシップデザイン)
開講科目名(英) / Course Name	Special Lecture on Leadership Design
定員 / Capacity	999
教室 / Room	2S1P7(講義7F)
ナンバリング / Course Numbering Code	02LAW_3E000,02ENPP3E000
授業形態 / Type of Class	講義科目
単位数 / Credits	2.0
年次 / Student Year	3,4年
担当教員 / Instructor	木川田 一徳、芦田 謙
メディア授業科目 / Course of Media Class	非該当

詳細情報	
授業サブタイトル / Course Subtitle	
開講言語 / Language of the Course	日本語
学習方法 / Learning Methods	対講・対談: 講義・教材・実演を視聴して学ぶ(例: 講義の対話受講、オンデマンド教材視聴) 討議: 学生同士や教員との間で質疑応答や意見交換を行うことで学ぶ(例: ペア・グループディスカッション、オンラインでのチャット、論文個別指導) 協定: ペアやグループで行う協同作業を通して学ぶ(例: グループによるポスター制作) 発表: 執筆、プレゼンテーション、作品制作等により学ぶ(例: レポート作成、プレゼンテーション、ポスター発表、作品制作、ポートフォリオ)
授業の目的と概要 / Course Objectives	この授業の目的は、国際環境の中でのリーダーシップの実践事例を学ぶことにより、みなさんの将来のリーダーとしての人的資源を磨き、基本的能力を身につけていくことにあります。 リーダーシップは心理学だけでなく、むしろ「アート」であるといわれています。また、リーダーシップは、日本語訳では「指導力」といわれるように、「力(パワー)」とも密接に関連した概念であると考えられます。アートとしてのリーダーシップについての社会科学的分析は可能であり、アートでありパワーである限り、それらを高めることもまた可能です。本講義では、受講者のみなさんの将来に向けてのキャリア・ダイナミクス・デザインの一端として捉え、いかに自分自身のリーダーシップの「アート」を磨き、「指導力」を高めるかに重きをおきます。 グローバルな課題や問題を越えたネットワーク化が最も急速に進行している。受講者のみなさんは、近い将来、国際舞台で地球市民として活躍されることを期待されています。産業分野のみならず、とりわけ経済外交・公益・研究分野での日本人のリーダーシップの強化が望まれています。学生である現時点から、さまざまな国際舞台で活躍する能力あるリーダーシップとは、どのようなものであるのかの実態を知り、自らのリーダーシップ像を考えていくことは、自らのキャリアを具体的にデザインしていくうえで、有意
学習目標 / Learning Goals	1 受講者のみなさんが、下記の具体的な能力を身につけることをねらいとしています。①各自のリーダーシップ・スタイルを視覚的にデザインし、物語るができるようになる(Design Boardの完成とStorytelling法の習得)。②自己形成プログラムをデザインすることができるようになる(Self-discipline Programの完成と実践)。以下の能力が得られるように、ワークショップを授業で行う。 1. 未知の世界を知ることと国際性を養う 2. 自ら考え、表現・物語る力を向上させる 3. コミュニケーション・対話能力を高める 4. グループワーク技法/マナーを身につける 5. 多様なものの見方との出会いを体験する 6. 経験を通じてリーダーシップを体得する 7. 将来のリーダーシップ像をデザインする
履修条件・受講条件 / Requirements, Prerequisites	2024年10月31日(水)23:59までに、次の3つについてのレポートをメールで提出することを受講条件といたします。提出先は以下の3つのメールアドレスです (kikawada@osipp.osaka-u.ac.jp (木川田一徳)・p.s.nost@gmail.com & sho.asahida@xeec.co.jp (芦田謙))。①自分の将来計画・目標、②履修履歴の概要を含む自己紹介、③この授業に期待する内容、ワードにて、A4用紙一枚(文字サイズ10.5ポイントで約1,200字)で提出してください。標題は、「リーダーシップ・デザイン」とし、レポートの必要要件である氏名・学号番号・メールアドレス・提出日を記載してください。
出席率及び受講に関するルール / Attendance and Student Conduct Policy	正当な理由なく無断欠席をした場合、一切の成績評価をいたしませんので、ご留意ください。
授業計画 / Class Plan	2024/10/02 題目:オリエンテーション/自己紹介,ねらい/意義の説明 第1回: 本講義の目的、目標達成のため、以下の三部構成でチーム編成によるワークショップを授業で進めます。世界経済の動向や最新事例などにより変更もありえます。(担当:木川田) 第2回: 授業時間外学習:各自のリーダーシップ・スタイル像を視覚的にデザインすること。(Design Boardの作成)・発表のための準備とプレゼンテーションのリハーサルを行うこと。(Storytellingの練習) 2024/10/09 題目:チーム編成 第2回: Team Building: Sharing Knowledge & Responsibility (チーム編成・共通目標・責任) (担当:木川田) 第3回: 授業時間外学習:各自のリーダーシップ・スタイル像を視覚的にデザインすること。(Design Boardの作成)・発表のための準備とプレゼンテーションのリハーサルを行うこと。(Storytellingの練習) 2024/10/16 題目:Leadership を考える 第3回: Leadership を考える: IDEO Way, Brainstorming (創造の習得・Workshop体験) (担当:木川田) 2024/10/23 題目:フタタリワークショップについて 第4回: フタタリワークショップについて (担当:芦田) 2024/10/30 題目:物語るることについて 第5回: 物語るることについて (担当:芦田) 2024/11/06 題目:私のLeadership Style Ⅰ 第6回: 私のLeadership Style Ⅰ: Design Board 制作・発表Ⅰ(私のM.V.P.:自己とむきあう・世間とのかわりを考える) (担当:芦田) 2024/11/13 題目:私のLeadership Style Ⅱ 第7回: 私のLeadership Style Ⅱ: Design Board 制作・発表Ⅱ (担当:芦田) 2024/11/20 題目:アートについて 第8回: アートについて (担当:芦田) 2024/12/4 題目:リーダーシップ論のすすめ 第9回: 知約書評会 Biblo-battle (私が選ぶリーダーシップ論のすすめ) (担当:芦田) 2024/12/11 題目:私のスタイル(私のリーダーシップについて) 第10回: 私のスタイル(私のリーダーシップについて) (担当:芦田) 2024/12/18 題目:自分なりの最大スタイルを定めてみる 第11回: 講師:教員への質問・応答による議論 (Facilitatorの実践経験) (担当:芦田) 2024/12/25 題目:最終発表会Ⅰ 第12回: 最終発表会Ⅰ: My Digital (or Design Board) Storytelling (担当:芦田) 2025/1/8 題目:最終発表会Ⅱ 第13回: 最終発表会Ⅱ: My Digital (or Design Board) Storytelling (担当:芦田) 2025/1/15 題目:本人の目標設定・発表 第14回: 本人の目標設定・発表: My Self-discipline Program (担当:芦田) 2025/1/22 題目:最終講義(総括) 第15回: 最終講義(総括) (担当:芦田)

教科書・指導教材 / Textbooks	毎回、レジュメ、必要に応じてプリント・資料を配布します。 『リーダーシップ』ジョセフ・S・ライ、日本経済新聞出版社、2008年(原題“The Powers to Lead”, Joseph S. Nye Jr.)、『リーダーへの指針』ビル・ジョージとピーター・シムル、生 性社出版、2007年[“True North”, Bill George with Peter Sims]、(原著の訳書を参照)、『ワイズカンパニー』(The Wise Company) 野中研太郎・竹内弘高、東洋経済新報社2020年 【特注】上巻:進進株式会社・オー・キャスト エタリ編集部:2018年					
成績評価 / Grading Policy	評価方法 / Evaluation Methods	学習への参加度	チーム貢献度	自己評価と教員評価	発表・レポート	
成績評価に関する補足情報 / Additional Information on Grading	学習目標1	○	○	○	○	
合理的配慮 / Reasonable Accommodation	授業計画 / Class Plan	10%	40%	20%	30%	
特記事項 / Special Note	授業計画 / Class Plan					

合理的配慮 / Reasonable Accommodation	本授業を受けるにあたり、障がい(障害・慢性疾患等を含む)に起因して合理的配慮を要する場合は、所属学部/研究科の障がい学生支援担当窓口(教務係/学務係/学生支援係等)やキャンパスライフ健康支援・相談センターアクセスナビティ支援室に相談してください。 ・詳細はこちらを参照してください。 キャンパスライフ健康支援・相談センターアクセスナビティ支援室 Website : https://acs.hacc.osaka-u.ac.jp Tel : 06-6850-6107 E-mail : campus@hacc.osaka-u.ac.jp
特記事項 / Special Note	障がい等により本授業の受講に際し特別な配慮を要する場合は、法学部・法学研究科の教務係に相談するとともに、初回授業等、事前に授業担当教員に申し出てください。 kikawada@osipp.osaka-u.ac.jp(メールにて学習)
実務経験のある教員による授業科目 / Course Conducted by Instructors with Practical Experience	(木川田一徳) 36年の外資系企業でのビジネス経験(とくにビジネス・プランニングおよびグローバル・マーケティングの米国駐在)をもつ、知識創造経営のコンサルティング・グループの創設パートナーとして、大半日本企業製の60社をコンサルタントした経験がある。自社の約200社の知識創造企業の創設・活用調査・研究の経験にもとづき、受講者のグローバルな環境の中で活躍できるベースとなる基本能力を高める実践型ワークショップを行う。 (芦田謙) 大阪大学法学部国際公共政策学科在学中の2017年より文庫活動を開始し、詩やエッセイを執筆している。2019年、詩文集「不・見」を出版(Amazonにて販売中)、2024年、第2回三島文学賞受賞。2024年現在、会社員をしながら文庫活動を継続している。重中希のシェイクスピアス教授。

授業担当教員	
1 教員氏名 / Instructor Name	木川田一徳、芦田謙
ふりがな / Name (hiragana)	
内線 / Extension	
e-mail / E-mail	gjp@osipp.osaka-u.ac.jp p.s.nost@gmail.com, sho.asahida@xeec.co.jp (芦田謙)